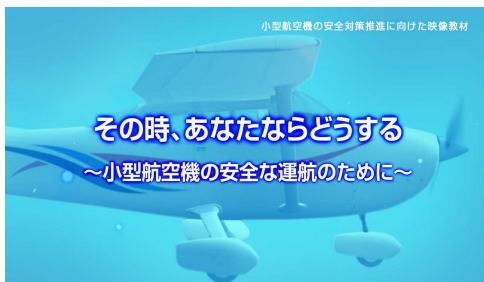


小型航空機の操縦士向けの安全啓発動画の概要

概要

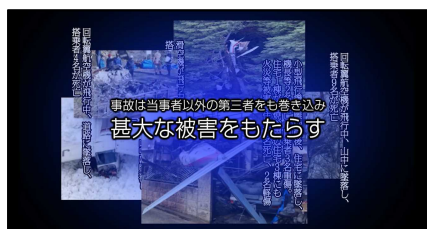


我が国における過去15年に発生した小型航空機の死亡事故の傾向を分析した結果、「LOC-I (Loss of Control-Inflight)」及び「CFIT (Controlled Flight into or toward Terrain)」の発生率が高いことから、LOC-I,CFIT等をテーマに「技量・知識向上」、「安全意識の徹底」を図るため、SRM(Single-Pilot Resource Management)の考え方も盛り込み、ビデオ教材を作成。

ホームページ掲載やYouTubeによる配信、安全講習会における教材の利用

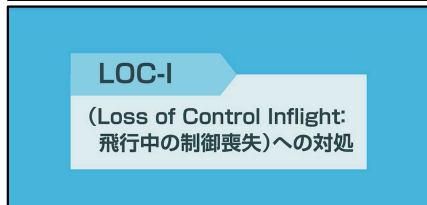


動画構成



① イントロダクション

近年の小型航空機の事故に対して、事故防止の観点から操縦士が基本的知識を再確認し、安全に対する気構えや安全意識を向上させるために作成した教材であることを紹介



② LOC-I

過去の事故発生分析で死亡リスクの高い「LOC-I」について、具体的事例を通して、出発前の確認及び飛行中の状況認識の把握の重要性をわかりやすく説明



③ CFIT

過去の事故発生分析で死亡リスクの高い「CFIT」について、具体的事例を通して、気象情報の飛行前、飛行中の確認・把握、機体状況変化や航空交通状況に係る把握の重要性をわかりやすく説明



④ 飛行前の機体異常・緊急事態の対処

機体異常の防止について飛行規程による飛行前点検を確実に実施することの重要性、並びに緊急事態が発生した際に的確に対応できるよう日頃から緊急事態の備えを実施する必要性や重要性をわかりやすく説明

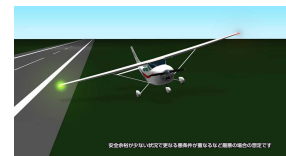
(例) LOC-Iの紹介

① 日常フライトにおけるありがちな落とし穴を紹介



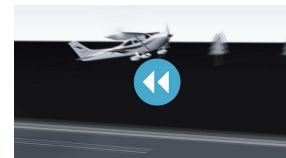
急に乗せてほしいと言われ重量計算せずに乗せてしまう

② 落とし穴が原因による航空事故の恐ろしさをCGで紹介



CGによる操縦不能シーン

③ 事故をプレイバックし、どこで事故を防げたのかを紹介



正しい判断をする場面まで巻き戻し

④ 安全運航のための正しい判断方法について紹介



重量を再計算して重量オーバーを確認